



秘めた思いは、「月の光」とともに溢れだす…

さよなら ドビュッシー

Good-bye Debussy

橋本 愛 清塚信也

原作 中山七里『さよならドビュッシー』(宝島社) 監督 利重 剛 脚本 牧野圭祐・利重 剛

配給 東京テアトル © 2013 さよならドビュッシー製作委員会

good-bye-debussy.com

『このミステリーがすごい!』大賞受賞作
極上音楽ミステリー待望の映画化!



約束する・・・ピアニストになって「月の光」を弾く

ドビュッシー「月の光」の美しい旋律と
少女に降り懸かる運命に
感動の音色があふれたす——

第8回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作。
累計43万部の大人気シリーズ、待望の映画化!!

第8回『このミステリーがすごい!』大賞(宝島社主催)を受賞した中山七里原作の同名小説を、2001年第51回ベルリン国際映画祭に出品された「クロエ」で高い評価を得、監督として実力を発揮し、2012年TBS系列日曜劇場で放送された「ATARU」で俳優として好演した利重剛が監督、約10年ぶりにメガホンを取ります。

大怪我を負いながらも懸念にピアニストを目指す主人公を演じるのは、「告白」や「桐島、部活やめるってよ」などに出演し、今最も注目を集める女優・橋本愛。現役人気ピアニストの清塚信也がピアノ教師を演じ、リアリティあるピアノ演奏で世界観を広げます。

story

ピアニストを目指す遥、16歳。両親や祖父、帰国子女の従姉妹などに囲まれた幸福な彼女の人生は、ある日突然終わりを迎える。祖父と従姉妹とともに火事に巻き込まれ、ただ一人生き残ったものの、全身の大怪我を負ってしまった。それでも彼女は逆境に負けずピアニストになることを固く誓い、コンクール優勝を目指して猛レッスンに励む。ところが、次々と起こる不可解な出来事に彼女は巻き込まれてしまう——。



原作『さよならドビュッシー』
累計43万部の大人気シリーズ!!

第8回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作。
選考委員が大絶賛した話題の感動作!
行間から立ち上るドビュッシー「月の光」や、ショパン「エチュード 10-1」の美しい旋律。ピアニストを目指す少女、殺人、そして驚愕のラスト!

590円(税込)
(宝島社文庫) 実売中

他にシリーズとして『おやすみラフマニノフ』
『さよならドビュッシー前奏曲(プレリュード)』を刊行

◆『このミステリーがすごい!』大賞とは…
ミステリー&エンターテインメントブックガイド『このミステリーがすごい!』を発行する宝島社主催の、ミステリー&エンターテインメントの新人賞。本当に面白い作品・才能を発掘、育成することを目的に、2002年に創設。大賞作品はすべてベストセラーに。また、「四日間の奇蹟」(浅倉卓弥)、「チーム・バチスタの栄光」(海堂尊)など、多数の映像化作品も輩出し、エンターテインメント業界を盛り上げている。大賞賞金は文学賞最高額の1200万円。

さよなら ドビュッシー

橋本愛 清塚信也

原作 中山七里『さよならドビュッシー』(宝島社)

監督 利重剛 脚本 牧野圭祐・利重剛

配給 東京テアトル © 2013 さよならドビュッシー製作委員会

good-bye-debussy.com

2013.1.26 田全国一斉ロードショー

特別鑑賞券1,300円(税込) 絶賛発売中! 当日一般1,800円の処